

予 算 要 求 資 料

令和 2 年度 9 月 補正予算 支出科目 款：災害復旧費 項：農林水産施設災害復旧費 目：農地災害復旧費

事業名 **新** 県営特定農業用施設等災害復旧事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農地整備課 農地防災係 電話番号：058-272-1111 (内 3185)

E-mail: c11431@pref.gifu.lg.jp

1 補正要求額 40,900 円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	40,900	13,000	3,500	0	0	0	0	21,900	2,500
決定額	40,900	13,000	3,500	0	0	0	0	21,900	2,500

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

令和 2 年 7 月 3 日～7 月 13 日発生梅雨前線豪雨災害により、県内各地 (特に東濃・飛騨地方) において、農地畦畔の流出による農地被害、農業用施設の被害が生じた。このうち、県営特定農業用施設等災害復旧事業実施要綱の復旧に高度な技術を要するもの (水路や道路等の線的構造物がその他の施設と一体的に被災したことで復旧にあたり他機関との調整が必要となるもの) に該当する災害が発生したため、被害を受けた農業用施設を県が早急に復旧する。

(2) 事業内容

- ・ 県営特定農業用施設等災害復旧事業

自然災害による被災の規模が大きく、復旧に技術的支援が必要な災害復旧を実施

- ・ 農業用施設 (農業用道路) の復旧に要する費用

工事費 40,000 千円 (工事請負費 20,000 千円、工事委託料 20,000 千円)

事務費 900 千円

(3) 県負担・補助率の考え方

国65% (工事委託料、事務費については県100%)

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	20,000	災害復旧事業
工事委託料	20,000	査定に必要な測量設計費
事務費	900	本事業に必要な事務費
合計	40,900	

決定額の考え方

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
異常な天然現象により被災した農業用施設について、従前の機能を早期に回復させるための事業を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
R2年災害発生復旧率 （事業費）	0% （R2）	（H）	（H）	0% （R2）	100% （R2）	0%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い	
(評価) ○	毎年災害が発生しており、災害復旧への地域要望は依然として高い。本事業は、災害で被災した農業用施設の復旧を行うことを目的とした事業で、農業活動の早期再開のために、実施していく必要がある。
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価) —	
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある	
(評価) —	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--